

2010年度

科目名	表現論				
担当教員	竹本 封由之進				
配当	専攻1			コード	80601
開期	集中後期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	自己表現の楽しみを深める				
目的と概要	<p>現代人の課題と考えられていることの一つに「自己表現」があります。この講義では、表現を単なる表出の段階にとどまらず、「自己表現」「自己追究」の段階まで高める場として、内在する自分自身を見つめなおし、分析・追究までも目指しています。</p> <p>実際の授業は、油彩画の制作活動と鑑賞活動を中心に進めます。ものや自然との語らいの中で制作を進め、自分と対話しながら作る楽しさも味わってほしいと思います。技術的には最低限の基礎的・基本的な事柄を体得できるようにしますので、初心者でも十分可能です。制作活動を鑑賞活動に結びつけることを通して、自己表現をより豊かに深め、生涯学習へとつなげてほしいと期待しています。</p>				
成績評価法	・出席状況・制作活動の様子・提出作品・提出レポート・自己評価などによって総合的に評価する。				
テキスト	必要に応じてテキスト・資料を紹介する。				
参考書	適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言	<p>※講義計画の2から9回が油彩画実習で、制作時間帯は、9時～17時くらいの予定です。</p> <p>※本科目を受講に当たっては、(いずれかの実習に)2回以上参加できることを条件とする。</p> <p>※制作実習のほか、絵画展鑑賞を2回以上行うことを条件とする。(展覧会は随時紹介)(鑑賞報告のレポートを提出のこと)</p> <p>※また、第1回のオリエンテーション(4月上旬昼休み予定)に必ず参加すること。</p> <p>*講義計画の例の様に、おおよそ月1回のペースで、写生会を行います。現地で写生をします。</p> <p>*日程、場所については、雨天時等の都合により、変更の可能性があります。(掲示板に注意!)</p> <p>*特に日程については、受講者全員と話し合い、できる限り都合のよい日とする。</p> <p>*油彩セット一式が必要であるが、所有していない学生には安価で購入できる店を紹介する。(3000～7000円程度)</p> <p>*作品は各自のものとなりますので、キャンパス代金を別途徴収します。(1枚500～700円程度)</p>				
講義計画					
1回	油彩画の楽しみ	4月上旬昼休み	オリエンテーション	(概要説明・日程調整)	掲示で連絡
2回	油彩用具の扱い	4月中旬	油彩の基本実習		大学別館 2階美術室
3回	風景画入門①	4月下旬	新緑を表す		奈良公園・東大寺
4回	風景画入門②	5月上旬	海、船を表す		堺港ヨットハーバー
5回	静物画入門①	6月上旬	花を表す		大学別館 2階美術室
6回	写生合宿	9月上旬	様々な風景を表す		切浜海岸
7回	静物画入門②	10月上旬	果物を表す		大学別館 2階美術室
8回	風景画入門③	11月上旬	紅葉を表す		御堂筋・中ノ島
9回	人物画入門	12月上旬	人がらを表す		大学別館 2階美術室
10回	学習のまとめ	1月上旬	昼休み	鑑賞、評価	大学別館 2階美術室
11回	発表 展覧会	日程・会場は後日に指定			
制作実習の時間帯は、いずれも9時～17時くらいの予定です。					
*受講生のニーズに合わせて展覧会鑑賞を入れたり、成長度に合わせて内容を変更したりする場合があります。					